SODEXI が重要なリアルタイムデータをモバイル上で表示するレポートツールの使用を開始

エールフランス-KLM 航空の子会社の SODEXI は、航空貨物輸送業界において、世界的なリーダー企業です。迅速な貨物の輸送、通関手続、配送という使命を達成するため、仏シャルル・ド・ゴール空港に2万5千平方メートル以上のハブ施設を持ち、420名の社員が業務を行っています。毎日、450便以上の発着便を取扱い、年間の貨物取扱量は、5万5千トン以上に上ります。

本番データへのリアルタイムアクセス

毎日 24 時間、絶え間なく業務運用を行っているため、SODEXI のマネージャーたちは、最新の業務 データを常に把握することを欲しています。しかし彼らは、多くの場合、デスク以外の持ち場について いることが多いため、タイムリーにデータを入手することは困難でした。

この問題を解決するために SODEXI が採用したソリューションが **Business4Mobile** です。この製品は、全てのモバイル端末(インターネットにつながっているスマートフォン等)から予め用意された検索を実行することで、企業内データベースのデータを表形式やグラフ形式でリアルタイムに取得することができます。

SODEXI の情報システム担当役員 Fabrice Noel 氏は、「Business4Mobile のおかげで、マネージャー用のダッシュボードを簡単に作ることができました。マネージャーは、どこにいてもモバイル端末を使って、業務アプリケーションデータにアクセスできます。参照する業務データは、例えば、トレーサビリティ情報、配送、自動通関の状況などです。他にもマネージャーは、運賃請求書のボリュームや翌日のスケジュールに基づくトン数の過不足をリアルタイム情報に基づき測定することもできます。Business4Mobile は、重要な業務指標をモバイルで得たいと願う人たちに、非常に大きな貢献をしています。」と語ります。

▶ 導入は迅速かつ安全です

Business4Mobile は、即座に必要なデータを入手できるというだけでなく、SODEXIにとって魅力的だったのは、導入の簡単さです。本ソリューションでは、モバイル端末や SIM カードへのインストールは一切不要です。導入は Business4Mobile 管理者が Windows PC を使って行います。また、Business4Mobile では、管理者が、各種データベース毎にいろいろな検索条件(クエリ)を作成し、それぞれのクエリにユーザーのアクセス権を割り当てることでデータ漏洩が防止できます。Fabrice Noel 氏は、Business4Mobile が、IBM DB2 for i-400, Microsoft SQL Server, IBM Informix, Oracle など、通常企業が使用するデータベースを広範にサポートしているメリットも強調しています。運用には、さほど強力なサーバーは必要ではありません。Web サーバーへのログインは、ユーザーID とパスワードにより保護されています。

▶ シンプルな使用と情報共有

ひとたびログインすれば、SODEXI のマネージャーは決められた業務データにアクセスできます。「ユーザーインターフェースは簡単なので、表やグラフなどの結果を得ることは非常に容易です。さらに良いことは、Business4Mobile は、スマートフォンのサイズに応じて表示サイズを最適化してくれることです。」

SODEXI の情報システム担当役員の Fabrice Noel 氏は、企業内での情報共有という点にも非常に関心があります。レポートを即座に PDF フォーマットで EMAIL 送信できる Business4Mobile は、このニーズにも応えています。

現在、いろいろなプロジェクトで Business4Mobile の利用が検討されています。例えば、特に悪天候 の場合に、顧客に航空機のリアルタイムの運行情報を提供することで、顧客満足の向上を図る、といった案件があります。

SODEXI について

パリのシャルル・ド・ゴール空港内に本部のハブ施設を持ち、航空貨物に特化した業務を行っています。親会社として、エールフランス-KLM 航空が 75%の株式を保有しています。



http://www.SODEXi.fr/en.html